

第73期 中間報告書

平成30年4月1日 ▶ 平成30年9月30日

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第73期上半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国政権の政策動向や通商問題、欧州における政治不安や原油価格の上昇、相次ぐ自然災害の経済に与える影響など、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向けた積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、40億6百万円(前年同期比0.5%増加)となりました。また、利益面につきましては、営業利益は3億63百万円(同6.4%減少)、経常利益は4億42百万円(同5.1%減少)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2百万円(同3.3%減少)となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野では、環境対応型製品として、主力の低VOCベースコート「アクロベース」やハイソリッドクリヤー「アクセルクリヤー」シリーズで市場占有率の向上を図るとともに、環境対応への要請が強いユーザーを中心に特化則対応でPRTR法届出対象外の1液ベースコート「ハイアートNext」で新規ユーザーの獲得に努めました。合わせて、水性1液ベースコート塗料「アクアスDRY」では主力ユーザーへの普及促進を行いました。また、大型車両分野・各種工業用分野を中心に2液ウレタン樹脂塗料「ハイアートCBエコ」で新規市場でのユーザー獲得に注力し、堅調に推移いたしました。さらに、調色作業を標準化・システム化した測色機「彩選短スマート」の販売を促進し、ユーザーの作業効率改善や若年者の技術教育に大きく貢献いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシリカ」シリーズに加え、JISA6021取得の外壁用塗膜防水材「アトロンエラストマー」、内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」など、各種用途に特化した製品を展開いたしました。また、タイル床面の滑り止めシステム「スキッドガードAD」では、水性タイプとして「スキッドガードAQUA」の販売促進に取り組みました。

工業用塗料につきましては、ユーザーの環境重視志向を背景に「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、従来の水性塗料と比較して乾燥性・光沢を大幅に向上させた1液水性アクリル樹脂塗料「アクアシャインGA」において、引き続き個々のユーザーに対応して積極的な個別営業活動に取り組みました。

当社グループといたしましては、このような情勢を踏まえ、より一層の経営効率化を推進し、新製品の需要開拓に全力をあげ、業績の向上に邁進する所存でございます。

中間配当金につきましては、9月30日現在の株主様の持株数に対し、1株当たり25円とし、12月10日にお支払することに決めさせていただきましたので、よろしくご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月



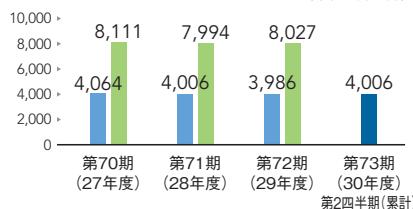
取締役社長

古川 雅一

業績ハイライト

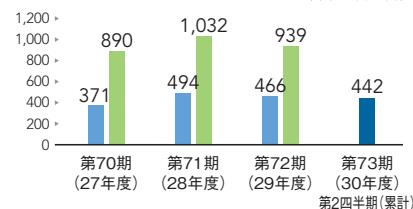
売上高

(単位:百万円)



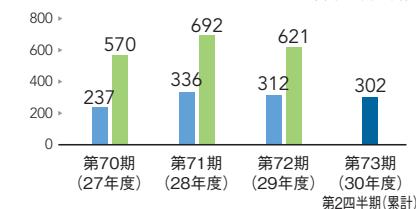
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



■ 第2四半期

■ 通期

四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 平成30年9月30日現在	前期末 平成30年3月31日現在
資産の部		
流動資産	9,423,691	9,348,118
固定資産	8,681,670	8,671,458
有形固定資産	2,628,636	2,682,321
無形固定資産	24,514	25,842
投資その他の資産	6,028,520	5,963,295
資産合計	18,105,361	18,019,576
負債の部		
流動負債	2,311,566	2,500,648
固定負債	1,010,146	1,030,230
負債合計	3,321,712	3,530,878
純資産の部		
株主資本	14,091,162	13,837,930
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,130	1,210,130
利益剰余金	12,571,612	12,317,779
自己株式	△ 980,980	△ 980,379
その他の包括利益累計額	332,139	297,480
その他有価証券評価差額金	332,139	297,480
非支配株主持分	360,348	353,288
純資産合計	14,783,649	14,488,698
負債純資産合計	18,105,361	18,019,576

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
売上高	4,005,902	3,986,074
売上原価	2,744,005	2,672,177
売上総利益	1,261,897	1,313,897
販売費及び一般管理費	898,533	925,499
営業利益	363,364	388,398
営業外収益	86,399	81,542
営業外費用	7,311	3,636
経常利益	442,452	466,304
特別損失	1,326	—
税金等調整前四半期純利益	441,126	466,304
法人税、住民税及び事業税	128,347	139,170
法人税等調整額	1,768	5,575
四半期純利益	311,011	321,559
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,506	9,816
親会社株主に帰属する四半期純利益	301,505	311,743

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) 平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	156,936	390,112
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 334,170	509,976
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 57,627	△ 76,350
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 234,861	823,738
現金及び現金同等物の 期首残高	2,741,821	1,857,162
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,506,960	2,680,900

会社の概要

(平成30年9月30日現在)

社名	イサム塗料株式会社
英文社名	Isamu Paint Co., Ltd.
設立年月	昭和22年7月
資本金	12億9,040万円
従業員数	192名
事業内容	塗料、塗装用機械器具の製造販売および 塗装工事請負
本社	〒553-0002 大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号 電話 06-6458-0036
事業所	滋賀工場 営業企画部 東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店 仙台出張所 札幌駐在所 広島駐在所
連結子会社	イサムエアゾール工業株式会社 明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

役員状況

(平成30年9月30日現在)

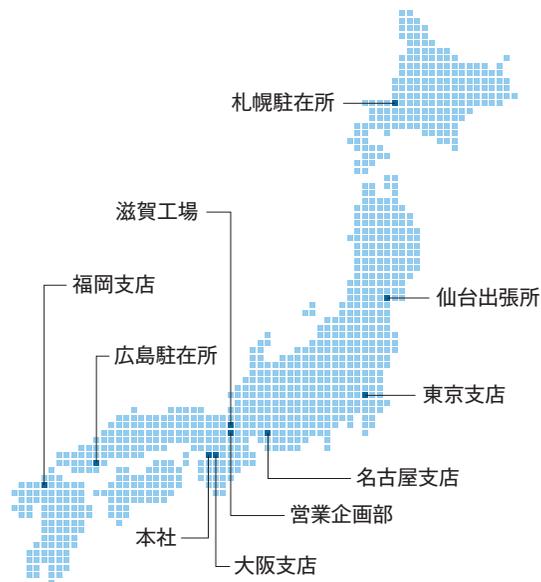
取締役社長	古川 雅一	常勤監査役	横江 喜夫
常務取締役	北村 倍章	※2 監査役	澤田 直樹
取締役	佐藤 貢	※2 監査役	樫元 雄生
取締役	岩倉 伸介		
※1 取締役	太田 聡男		

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 ※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人

清稜監査法人

ネットワーク



■ 詳しいIR情報は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.isamu.co.jp/>



トップページ

IR情報

製品およびトピックス

水性システムの提案強化と生産性向上ラインナップ強化

自動車補修業界では、補修塗料の水性化を求める声が年々大きくなっています。水性化への対応は、水性ベースコート『AXUZ DRY』を中心に提案強化しています。今期には、水性導入を推し進めるためのラインナップ強化として、新品交換パーツの生産性を向上させるEDシーラーPlus、生産性重視のアポロンクリアーを発売いたしました。一方で完全水性化に向け、サーフェーサーとクリアーの技術開発を進めています。また、作業者の若返りが著しい業界において、誰でも簡単に調色できる調色管理測色システム『彩選短スマート』の販売が好調に推移しています。



ジャパントラックショー2018～大型車市場へのチャレンジ～

平成30年5月にパシフィコ横浜にて開催された「ジャパントラックショー2018」に出展いたしました。初めて出展する展示会でしたが、環境対応型ウレタン樹脂塗料「ハイアートCBエコ」・「彩選短スマート」を中心にPRを行いました。大型車は2020年の東京オリンピックに向けて需要が増えており、塗装業界としても期待されています。今後、自動車補修用塗料で得た知識・経験を元に新たな市場への展開を進めていきます。



JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018 ～ B to Cへのプロモーション活動～

平成30年8月に幕張メッセにて開催された「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018」に出展いたしました。今回で3回目となる出展でしたが、ホームセンターのバイヤーをはじめ、DIYに関心の高い一般消費者の方が多く来場されました。出展内容としては内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」やDIYに最適な「エアウレタン」を中心にPRを行いました。また塗装体験コーナーでは実際にエアフレッシュを用いたDIYにチャレンジしていただきました。今後も、B to BはもちろんB to Cに向けた当社製品のPRに注力してまいります。



株式の状況

(平成30年9月30日現在)

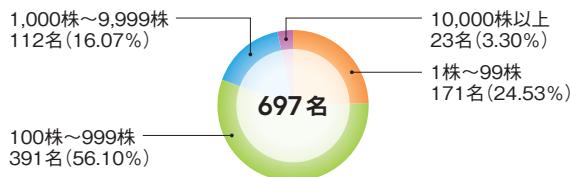
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	2,400,000株 (自己株式493,291株を含む。)
株主数	697名
単元株式数	100株

大株主の状況 (上位10名)

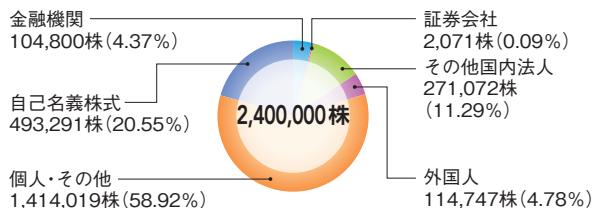
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
北村初美	443	23.24
北村健	442	23.19
イサム塗料栄勇会	244	12.80
第一生命保険株式会社	93	4.89
長瀬産業株式会社	36	1.88
イサム塗料従業員持株会	29	1.55
株式会社光通信	27	1.44
石原産業株式会社	24	1.25
株式会社ダイセル	21	1.13
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR:FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	18	0.98

(注) 1. 当社は、自己株式を493,291株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株式数別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 http://www.isamu.co.jp/ir/notification
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 郵便物ご送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お問い合わせ先	☎0120-094-777 (通話料無料) (受付時間: 土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)
ホームページURL	https://www.tr.mufig.jp/daikou/

【ご案内】

- 単元未満株式の買増制度について
単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主様は、お手元の単元未満株式を1単元(100株)となるよう買増し請求することができます。
また、単元未満株式について買取り請求することもできます。
- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。